

# わがまちの 介護保険の特徴

第9期介護保険事業計画より  
芦北町福祉課介護高齢者福祉係

## 芦北町の状況

| 圏域       | 芦北町                   |
|----------|-----------------------|
| 面積       | 233.81km <sup>2</sup> |
| 総人口      | 15,681人               |
| 高齢者人口    | 7,025人                |
| 高齢化率     | 44.8%                 |
| 高齢者のいる世帯 | 4,235世帯               |

人口、世帯数は令和2年国勢調査より



- 町の人口は年々減少しており、高齢者人口についても同様に減少しています。
- 高齢化率は、令和12年には50%を超えると推計されています。
- 前期高齢者（65～74歳）人口は、令和2年に3,077人でピークになりました。
- 後期高齢者（75歳以上）人口は、令和12年にピークを迎えると推計されています。
- 世帯数も減少しており、令和2年の国勢調査では1世帯あたり人員は2.49人です。

## 高齢者を取り巻く現状

高齢化率  
(令和2年国勢調査)

44.8% (県内4位、県平均31.1%)

高齢者を含む世帯の割合  
(令和2年国勢調査)

71.1% (県内5位、県平均46.6%)

要介護(要支援)認定率  
(令和4年)

21.2% (県内7位、県平均19.6%)

第1号被保険者1人あたりの  
費用月額(令和5年3月時点)

27,257円 (県内30位、県平均27,655円)

介護保険料基準額  
(月額)

4,991円 (県内45位、県平均6,190円)

## 65歳以上対象 ニーズ調査より

なんらかの介護を必要とする人が31%  
認知症の相談窓口を知っている人は30%

地域での活動に参加している人は10%  
仕事をしている人は17%

聞こえについて困ったことがある人  
(84歳以下) 20% (85歳以上) 45%

認知機能の低下リスクのある人  
(74歳以下) 35% (75歳以上) 58%

私たちが目指すのは・・・

## 生涯健やかで みんなで支え合う 心豊かな暮らしづくり “長寿で輝く”あしきた

- 基本理念① 高齢者の尊厳の保持
- 基本理念② 高齢者の自立支援と社会参加・参画の推進
- 基本理念③ 利用者本位の視点の重視
- 基本理念④ 住み慣れた地域での安全・安心な生活

1 健康づくりと介護予防の推進

2 社会参加・生きがいつくりの推進

3 包括的支援事業の推進

4 認知症施策・権利擁護の推進

5 地域の支え合いと安全・安心なまちづくり

6 介護人材の確保と介護サービスの充実

### 6つの 基本目標

## 目標の設定と重点的取組

- **高齢者の自立支援、介護予防又は重度化防止**
  - ✓ 介護予防教室（たっしやか会等）を増やし、参加を促します
  - ✓ 地域サロンやいきいき百歳体操の実施を増やします
  - ✓ 特定健診や後期高齢者健診の受診率の向上に努めます
- **認知症施策の推進**
  - ✓ 認知症サポーター養成を継続し、活躍の場を設けます
  - ✓ 認知症カフェ「しとらす」に、誰でも訪れていただけるよう、さらに工夫します
  - ✓ 認知症の相談窓口を周知し、気軽に相談できるようにします
- **介護給付費の適正化**
  - ✓ 認定調査結果の点検、ケアプランの点検、請求情報の点検をします

## アウトプット目標値 (R6→R8)

目標達成には  
高齢者の皆さんの  
やる気と  
地域の力が重要！

- 通いの場 7→13か所
- 特定健診の受診率  
40→55%
- 認知症サポーター養成累計  
3,227→3,600人
- 出張認知症カフェ 0→1か所
- ケアプラン点検数 74→75件



住み慣れた地域で、  
いつまでも暮らしていくために、  
あなたがやりたいことは  
何ですか

自立支援・介護予防のためのお手伝い、  
させてください

【近年の新しい取組】

芦北町いきいき活動表彰（介護予防ポイント）、補聴器購入費助成、介護職員初任者研修費助成、認知症徘徊対策GPS導入助成 など

介護保険計画を基に  
一緒に課題を共有し、  
地域共生社会の実現を  
目指しましょう。

# わがまちの 介護保険の特徴

第9期介護保険事業計画より  
芦北町福祉課介護高齢者福祉係

## 芦北町の状況

| 圏域       | 芦北町                   |
|----------|-----------------------|
| 面積       | 233.81km <sup>2</sup> |
| 総人口      | 15,681人               |
| 高齢者人口    | 7,025人                |
| 高齢化率     | 44.8%                 |
| 高齢者のいる世帯 | 4,235世帯               |

人口、世帯数は令和2年国勢調査より



- 町の人口は年々減少しており、高齢者人口についても同様に減少しています。
- 高齢化率は、令和12年には50%を超えると推計されています。
- 前期高齢者（65～74歳）人口は、令和2年に3,077人でピークになりました。
- 後期高齢者（75歳以上）人口は、令和12年にピークを迎えると推計されています。
- 世帯数も減少しており、令和2年の国勢調査では1世帯あたり人員は2.49人です。

## 高齢者を取り巻く現状

高齢化率  
(令和2年国勢調査)

44.8% (県内4位、県平均31.1%)

高齢者を含む世帯の割合  
(令和2年国勢調査)

71.1% (県内5位、県平均46.6%)

要介護(要支援)認定率  
(令和4年)

21.2% (県内7位、県平均19.6%)

第1号被保険者1人あたりの  
費用月額(令和5年3月時点)

27,257円 (県内30位、県平均27,655円)

介護保険料基準額  
(月額)

4,991円 (県内45位、県平均6,190円)

## 65歳以上対象 ニーズ調査より

なんらかの介護を必要とする人が31%  
認知症の相談窓口を知っている人は30%

地域での活動に参加している人は10%  
仕事をしている人は17%

聞こえについて困ったことがある人  
(84歳以下) 20% (85歳以上) 45%

認知機能の低下リスクのある人  
(74歳以下) 35% (75歳以上) 58%

私たちが目指すのは・・・

## 生涯健やかで みんなで支え合う 心豊かな暮らしづくり “長寿で輝く”あしきた

- 基本理念① 高齢者の尊厳の保持
- 基本理念② 高齢者の自立支援と社会参加・参画の推進
- 基本理念③ 利用者本位の視点の重視
- 基本理念④ 住み慣れた地域での安全・安心な生活

1 健康づくりと介護予防の推進

2 社会参加・生きがいのづくりの推進

3 包括的支援事業の推進

4 認知症施策・権利擁護の推進

5 地域の支え合いと安全・安心なまちづくり

6 介護人材の確保と介護サービスの充実

### 6つの 基本目標

## 目標の設定と重点的取組

- **高齢者の自立支援、介護予防又は重度化防止**
  - ✓ 介護予防教室（たっしやか会等）を増やし、参加を促します
  - ✓ 地域サロンやいきいき百歳体操の実施を増やします
  - ✓ 特定健診や後期高齢者健診の受診率の向上に努めます
- **認知症施策の推進**
  - ✓ 認知症サポーター養成を継続し、活躍の場を設けます
  - ✓ 認知症カフェ「しとらす」に、誰でも訪れていただけるよう、さらに工夫します
  - ✓ 認知症の相談窓口を周知し、気軽に相談できるようにします
- **介護給付費の適正化**
  - ✓ 認定調査結果の点検、ケアプランの点検、請求情報の点検をします

## アウトプット目標値 (R6→R8)

目標達成には  
高齢者の皆さんの  
やる気と  
地域の力が重要！

- 通いの場 7→13か所
- 特定健診の受診率  
40→55%
- 認知症サポーター養成累計  
3,227→3,600人
- 出張認知症カフェ 0→1か所
- ケアプラン点検数 74→75件



住み慣れた地域で、  
いつまでも暮らしていくために、  
あなたがやりたいことは  
何ですか

自立支援・介護予防のためのお手伝い、  
させてください

【近年の新しい取組】

芦北町いきいき活動表彰（介護予防ポイント）、補聴器購入費助成、介護職員初任者研修費助成、認知症徘徊対策GPS導入助成 など

介護保険計画を基に  
一緒に課題を共有し、  
地域共生社会の実現を  
目指しましょう。